

2010 FIFAサッカーワールドカップ南アフリカ大会
(日本代表デンマーク戦に向けた安全上の注意事項)

6月19日にダーバンにて行われた日本代表第2戦（ダーバン戦）を踏まえ、24日の第3戦（デンマーク戦）に向けた注意点は次のとおりですので、十分お気をつけ下さい。
また、第3戦が行われるラステンバーグでの日本大使館臨時事務所の電話番号は以下のとおりですので、緊急時にはご連絡下さい。083-271-0039/42。

1. 夜間の試合観戦

- 19日のダーバン戦は試合が日中であったことも幸いし、邦人の強盗被害はありませんでしたが、24日のデンマーク戦は20:30～22:30の遅い試合で、一般道の徒歩による移動は出来ませんのでご注意下さい。
- ラステンバーグ競技場には、「パーク・アンド・ウォーク」の指定駐車場はなく、歩いてスタジアムに移動することは出来ません。「パーク・アンド・ライド」の指定駐車場からシャトルバスに乗り換えて移動する必要があります。ラステンバーグの駐車場もかなり暗くなるため、ご自分の車両の駐車場所に確実に戻ってこれる様に工夫をお願いします。
- 夜遅いと見通しが悪く、闇夜に乗じた犯罪が発生するリスクも高まります。試合後はできるだけグループで車両まで速やかに移動するようお願いします。また、盛り場には近寄らないで下さい。
- 万一、強盗に遭った場合は絶対に抵抗しないことが鉄則です。

2. スタジアム内での注意

- スタジアム内でも置き引き等の窃盗が発生しています。観客達の友好的な雰囲気の中でも気を抜かず、持ち物の管理にご注意願います。
- 旅券や貴重品については、肌身離さず所持する工夫をお願いします。
- 集団で行動するためには、仲間とはぐれないことが重要です。試合後にスタジアムから一斉に移動する際には、かなりの混雑・混乱が想定されるので、仲間同士お互い声を掛け合い、お子さんの手を離さないようご注意願います。
- 試合開始2時間以上前に競技場に到着し、雰囲気を楽しむ余裕も計画に入れて下さい。

3. 置き引き等

- 邦人の間には置き引き被害が最も多く、10日間で18件の邦人被害があります。空港やレストラン、普段は安全なサントンの「ネルソン・マンデラ・スクウェア」、日本食レストランでも発生しており、身の回りの持ち物にご注意下さい。トイレや買物で短時間でも席を立つ場合には、荷物を全て持つようお願いします。
- 見知らぬ者が親しげに話しかけ、道路や時間を訊ね、立ち止まったところを襲ったり、「あなたの国のお金を見せて」、「お金を両替して」などと言って現金を騙し取る手口の盗難が発生しており、邦人も被害に遭っています。南ア警察によれば、犯罪分子が海外からも流入しており、日本人は「ハイ・バリュー・ターゲット」として狙われています。